

## 居住支援協議会ワーキンググループ（案）

### 目的

- 1 問題の共有
- 2 知恵を出し合う

<資料第1号より>

- 課題1 家賃が高い
- 課題2 対応物件が少ない
- 課題3 家主の不安



### WG①：「要配慮者の住まいに関する実態把握と空き家の活用方法の検討」

#### 【対象】

要配慮者・地域の空き家

#### 【メンバー】

新井委員、八幡委員、田口委員（社協）、戸田委員、安達委員（障害者基幹相談支援センター）、望月委員（包括）、福祉政策課長、子育て支援課長、住環境課長、建築指導課長、福祉施設担当課長（事務局）

#### 【方向性】

「参考資料2 住宅セーフティネット法に基づく居住支援協議会について」  
居住支援協議会における当面の取組み方向性②④

### WG②：「家主の不安解消のための仕組みづくり」

#### 【対象】

家主

#### 【メンバー】

新井委員、八幡委員、手塚委員、田口委員（社協）、森住委員、江藤委員、安達委員（障害者基幹相談支援センター）、望月委員（包括）、高齢福祉課長、障害福祉課長、生活福祉課長、福祉施設担当課長（事務局）

#### 【方向性】

「参考資料2 住宅セーフティネット法に基づく居住支援協議会について」  
居住支援協議会における当面の取組み方向性③⑤